

豊田市における「地域のための防災・減災訓練」 実施方針
(令和6年8月15日時点)

1. 目的

令和6年能登半島地震や令和5年梅雨前線による大雨による被害等、過去の災害からの教訓として、将来、高い確率で発生が懸念されている南海トラフ地震や激甚化する豪雨災害等の巨大災害から人々のいのちをまもるためには、地域コミュニティや学校等での防災・減災の取り組みを強化し、「自助」「共助」の力を更に高める必要がある。

については、地域住民の自助力・共助力の向上、市町村の推進する防災・減災の取り組みを支援することを目的として、これまで春日井市(H28)、弥富市(H29)、半田市(H30)、安城市(R01)、田原市(R05)で開催した標記訓練を今年は豊田市で開催することとする。

2. 日付・会場

令和6年10月27日(日)

日本赤十字豊田看護大学(豊田市白山町七曲12-33)

※9:00~14:00頃を実働訓練の予定としています。

※スタッフ及び訓練参加者の昼食については愛知県支部にて準備する予定です。

【タイムスケジュール(案)】

8:00 集合(訓練スタッフ)

9:00 豊田市災害対策本部・豊田市保健医療調整本部訓練開始

9:30 DMAT・日赤救護班 訓練会場到着・訓練開始

11:30 活動まとめ

12:00 豊田市保健医療調整本部 ミーティング開始

12:30 訓練終了

13:30 訓練全体振り返り

14:15 訓練終了・片付け

16:00 撤収

3. 内容(予定)

(1) 医療救護実働訓練

①水害想定(急性期)

②二次医療圏の地域災害医療調整会議(衣浦東部保健所)及び豊田市役所災害対策本部の指示を受けて医療救護活動を実施

③避難所アセスメント訓練

(2) イベント

今年度は豊田市との調整の結果、啓発部門の実施は見送りとする。

4. 主催

日本赤十字社愛知県支部

5. 参加予定機関（予定）

（1）赤十字関係

日本赤十字社愛知県支部豊田市地区、豊田市赤十字奉仕団（及び近隣の地域赤十字奉仕団）、特別奉仕団、豊田市内の青少年赤十字加盟校、日本赤十字社愛知医療センター名古屋第一病院、日本赤十字社愛知医療センター名古屋第二病院、日本赤十字豊田看護大学

（2）関係機関

愛知県衣浦東部保健所、豊田市保健所、豊田市消防本部、愛知医科大学、愛知DMAT 指定病院（2病院程度予定）、JA 愛知厚生連豊田厚生病院、JA 愛知厚生連足助病院、トヨタ記念病院、豊田地域医療センター